

NYマーケットレポート (2015年3月31日)

NY市場では、欧州市場の流れを受けて序盤の主要通貨は小動きの展開となった。その後、米消費者信頼感指数が市場予想を上回る結果となったことから、ドルが主要通貨に対して堅調な動きとなった。また、米長期債利回りが上昇したことから、ドル買い・円売りが優勢となり、円が主要通貨に対して軟調な動きとなった。ただ、週末の米雇用統計を控えて様子見ムードも強まっており、全体的にやや値動きは限定的となった。一方、ギリシャ支援に関する協議が難航していることを材料に、ユーロは主要通貨に対して軟調な動きが続いた。

2015/3/31 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	120.22	120.37	119.96
EUR/JPY	129.24	130.26	129.20
GBP/JPY	177.54	178.08	177.34
AUD/JPY	91.44	92.07	91.33
EUR/USD	1.0751	1.0846	1.0746

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	120.23	119.85
EUR/JPY	129.25	128.65
GBP/JPY	177.71	177.20
AUD/JPY	91.48	91.14
EUR/USD	1.0759	1.0714

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	19206.99	-204.41
ハンセン指数	24900.89	+45.77
上海総合	3747.90	-38.67
韓国総合指数	2041.03	+10.99
豪ASX200	5891.50	+45.42
インドSENSEX指数	27957.49	-18.37
シンガポールST指数	3447.01	-7.25

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6773.04	-118.39
仏CAC40	5033.64	-49.88
独DAX	11966.17	-119.84
ST欧州600	397.30	-2.54
西IBX35指数	11521.10	-8.00
伊FTSE MIB指数	23157.12	-103.45
南ア 全株指数	52181.95	-273.41

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	120.04	120.16	119.79
EUR/JPY	128.95	129.14	128.62
GBP/JPY	177.94	178.32	177.12
AUD/JPY	91.39	91.71	91.11
NZD/JPY	89.72	90.00	89.56
EUR/USD	1.0744	1.0776	1.0722
AUD/USD	0.7614	0.7644	0.7595

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17776.12	-200.19
S&P500	2067.89	-18.35
NASDAQ	4900.89	-46.55
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	14902.44	-5.95
🇧🇷 ボルサ指数	43724.78	-198.05
🇲🇽 ボベスパ指数	51150.16	-93.29

4/1 経済指標スケジュール

08:50 【日】1Q日銀短観
 09:30 【豪】2月住宅建設許可件数
 10:00 【中】3月製造業PMI、3月非製造業PMI
 10:45 【中】3月HSBC製造業PMI
 14:00 【日】3月自動車販売台数
 16:30 ~ 17:30
 【スイス】【仏】【独】【欧】【英】3月製造業PMI
 18:00 【南ア】3月カギンPMI
 19:00 【南ア】1Q BER消費者信頼感
 19:00 【南ア】3月Naamsa自動車販売(時間不確定)
 20:00 【米】MBA住宅ローン申請指数
 21:15 【米】3月ADP雇用統計
 23:00 【米】3月ISM製造業景況指数
 23:00 【米】2月建設支出

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1183.20	-2.10
NY 原油	47.60	-1.08
CME コーン	376.25	-18.50
CBOT 大豆	973.25	+5.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.56%	0.58%
3年債	0.88%	0.92%
5年債	1.37%	1.41%
7年債	1.71%	1.75%
10年債	1.93%	1.96%
30年債	2.54%	2.55%

4/1 主要会議・講演・その他予定

- ・サンフランシスコ連銀総裁 討論会
- ・アトランタ連銀総裁 討論会

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 119.98 ユーロ/円 128.83 ユーロ/ドル 1.0738

21:00

欧州株式市場

米主要株	株価	前日比
英 FT100	6811.01	-80.42
仏 CAC40	5053.51	-30.01
独 DAX	11993.43	-92.58

(出所: SBILM)

21:00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月南ア貿易収支 -85億 ZAR (予想 -57億 ZAR・前回 -242億 ZAR)

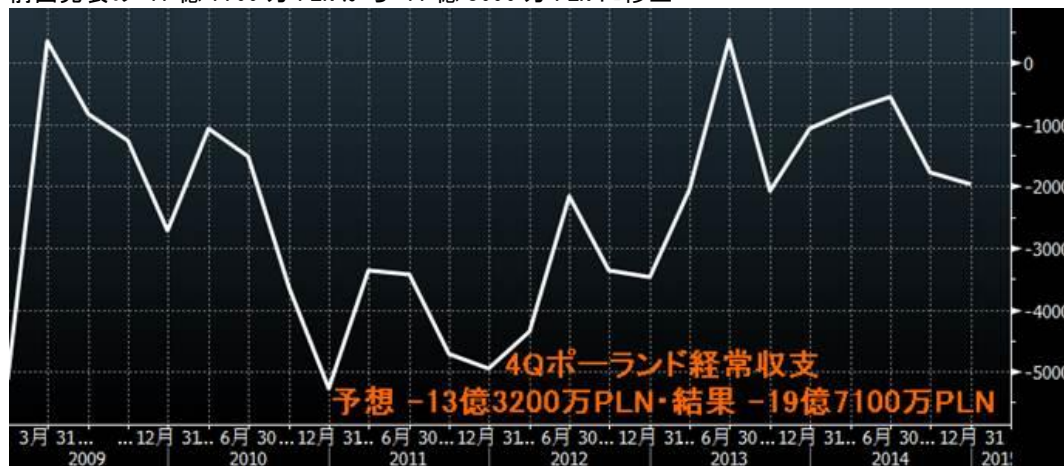


(出所: ブルームバーグ)

21:00

◀ 経済指標の結果 ▶

4Q ポーランド経常収支 -19億 7100万 PLN (予想 -13億 3200万 PLN・前回 -17億 7700万 PLN)
前回発表の-17億 7700万 PLNから-17億 8000万 PLNに修正



(出所: ブルームバーグ)

21:05

◀ 要人発言 ▶

ラッカー・リッチモンド連銀総裁

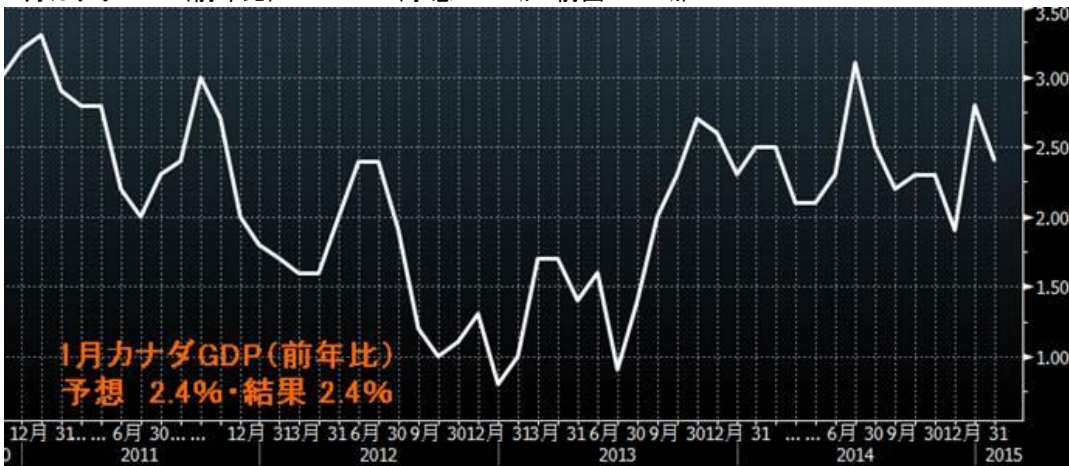
- ・「6月利上げの公算大きい」
- ・「金融政策の正常化に予め決まった日程ない、会合ごとに判断」
- ・「最近の弱い指標は天候が要因の可能性」
- ・「2015年の米成長率は2.0%-2.5%見込む」

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

1月カナダ GDP (前月比) -0.1% (予想 -0.2%・前回 0.3%)

1月カナダ GDP (前年比) 2.4% (予想 2.4%・前回 2.8%)



(出所:ブルームバーグ)

22:00

◀ 経済指標の結果 ▶

1月米 S&P/ケース・シラー[総合20] 172.94 (予想 172.90・前回 172.99)

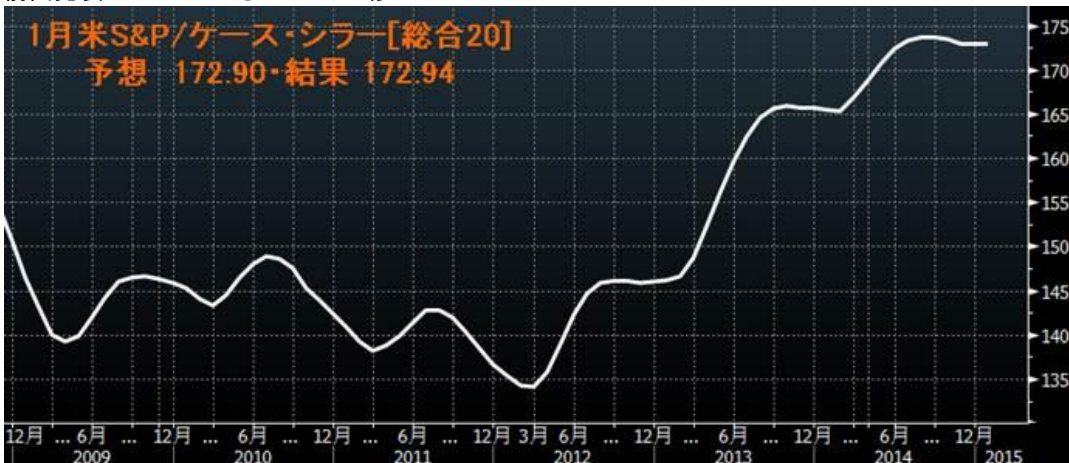
前回発表の 173.02 から 172.99 に修正

1月米 S&P/ケース・シラー[総合20] (前月比) 0.87% (予想 0.60%・前回 0.91%)

前回発表の 0.87%から 0.91%に修正

1月米 S&P/ケース・シラー[総合20] (前年比) 4.56% (予想 4.60%・前回 4.44%)

前回発表の 4.46%から 4.44%に修正



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

《S&P/ケース・シラー住宅価格指数》

(米主要 20 都市) 季調前

1 月 . . . 12 月 . . . 11 月 . . . 10 月 . . . 9 月 . . . 8 月
 指数 172.94 . . 172.99 . . 172.89 . . 173.27 . . 173.51 . . 173.66
 前月比 -0.03 . . . 0.06 . . . -0.22 . . . -0.14 . . . -0.09 . . . 0.18
 前年比 4.56 . . . 4.44 . . . 4.28 . . . 4.44 . . . 4.78 . . . 5.57

(米主要 10 都市) 季調前

1 月 . . . 12 月 . . . 11 月 . . . 10 月 . . . 9 月 . . . 8 月
 指数 187.80 . . 187.81 . . 187.65 . . 188.15 . . 188.44 . . 188.63
 前月比 -0.01 . . . 0.09 . . . -0.27 . . . -0.15 . . . -0.10 . . . 0.15
 前年比 4.37 . . . 4.30 . . . 4.13 . . . 4.36 . . . 4.71 . . . 5.55

22 : 00

《 経済指標の結果 》

3 月ミルウォーキー購買部協会景気指数 53.25 (予想 51.50・前回 50.32)



(出所:ブルームバーグ)

22 : 20

《 要人発言 》

ラッカー・リッチモンド連銀総裁

- ・「ドル相場を動かす要因は一過性のものに」
- ・「予想より速い引き締め必要になる可能性も」

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17901.64	-74.67
ナスダック	4928.85	-18.59

(出所:SBILM)

22 : 45

≪ 経済指標の結果 ≫

3月シカゴ購買部協会景気指数 46.3 (予想 51.7・前回 45.8)



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

≪シカゴ購買部協会景気指数≫

3月・・2月・・1月・・12月・・11月・・10月

景気指数・・・46.3・・45.8・・59.4・・58.80・・60.7・・64.5

23 : 00

≪ 経済指標の結果 ≫

3月米消費者信頼感指数 101.3 (予想 96.4・前回 98.8)

前回発表の96.4から98.8に修正



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

≪消費者信頼感指数≫

3月・・2月・・1月・・12月・・11月・・10月

信頼感指数・・・101.3・・98.8・・103.8・・93.1・・91.0・・94.1

現況指数・・・109.1・・112.1・・113.9・・99.9・・93.7・・94.4

期待指数・・・96.0・・90.0・・97.0・・88.5・・89.3・・93.8

【現況指数】

業況

良好・ ・ ・ ・ ・ 26.7 ・ ・ 26.7 ・ ・ 28.2 ・ ・ 24.7 ・ ・ 24.8 ・ ・ 24.7
 悪化・ ・ ・ ・ ・ 19.4 ・ ・ 16.7 ・ ・ 17.3 ・ ・ 18.9 ・ ・ 21.8 ・ ・ 21.3
 普通・ ・ ・ ・ ・ 53.9 ・ ・ 56.6 ・ ・ 54.5 ・ ・ 56.4 ・ ・ 53.4 ・ ・ 54.0

【雇用】

十分・ ・ ・ ・ ・ 20.6 ・ ・ 20.3 ・ ・ 20.7 ・ ・ 17.2 ・ ・ 16.2 ・ ・ 16.5
 不十分・ ・ ・ ・ ・ 54.0 ・ ・ 54.6 ・ ・ 54.7 ・ ・ 55.5 ・ ・ 55.1 ・ ・ 54.5
 困難・ ・ ・ ・ ・ 25.4 ・ ・ 25.1 ・ ・ 24.6 ・ ・ 27.3 ・ ・ 28.7 ・ ・ 29.0

【半年先】

業況

改善・ ・ ・ ・ ・ 16.7 ・ ・ 17.6 ・ ・ 18.9 ・ ・ 17.8 ・ ・ 18.3 ・ ・ 19.4
 悪化・ ・ ・ ・ ・ 8.0 ・ ・ 8.9 ・ ・ 8.2 ・ ・ 9.9 ・ ・ 10.4 ・ ・ 8.9
 横ばい・ ・ ・ ・ ・ 75.3 ・ ・ 73.5 ・ ・ 72.9 ・ ・ 72.3 ・ ・ 71.3 ・ ・ 71.7

雇用

改善・ ・ ・ ・ ・ 15.5 ・ ・ 13.8 ・ ・ 17.3 ・ ・ 14.6 ・ ・ 15.5 ・ ・ 16.0
 悪化・ ・ ・ ・ ・ 13.5 ・ ・ 14.8 ・ ・ 14.8 ・ ・ 16.5 ・ ・ 16.1 ・ ・ 14.1
 横ばい・ ・ ・ ・ ・ 71.0 ・ ・ 71.4 ・ ・ 67.9 ・ ・ 68.9 ・ ・ 68.4 ・ ・ 69.9

23 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、前日にダウ平均が大幅上昇したことから、利益確定の売りが先行した。また、欧州市場が軒並み軟調に推移していることも影響して、主要株価は軟調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で 129 ドル安まで下落する動きとなった。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 1 月 S&P/ケース・シラーの全米 20 都市住宅価格指数は、前年同月比で+4.6%となり、昨年 9 月以来の大幅な伸びとなった。前月は+4.4%だった。季節調整済みベースでの 20 都市住宅価格指数は、前月比で+0.9%と前月から横ばいの伸びとなった。前年比ベースで上昇幅が前月よりも拡大したのは 14 都市となり、シカゴが最も高い伸びを示した。一方、サンフランシスコなどは伸びが縮小した。住宅市場の状況は、かなり改善したとの見方が広がる中で、安定した状態に回復するにはまだ先との指摘もある。

(2) 3 月の米シカゴ購買部協会製造業指数は、46.3 と前月の 45.8 を上回る結果となったものの、市場予想の 51.7 を下回る結果となった。また、活動の拡大と縮小の判断基準となる 50 を 2 ヶ月連続で下回っている。受注や生産が落ち込んだことが影響した。

(3) 3 月の米消費者信頼感指数は、市場予想の 96.4 を上回る 101.3 となり、速報値の 98.8 も上回る結果となった。労働市場や収入の見通しに関して楽観的な見方が強まったことが影響し、2007 年 8 月以降で 2 番目に高い水準となった。

①現況指数は 109.1 (前月 112.1) と低下したものの、期待指数は 96.0 (90.0) 上昇している。そして、ビジネス環境が良好と回答は 26.7 (26.7) と横ばいとなったが、悪化したとの回答は 19.4 (16.7) と増加した。

②雇用が十分にあるとの回答は 20.6% (20.3%) と上昇したものの、困難との回答は 25.4 (25.1) 上昇しているが、向こう 6 ヶ月に雇用が増えるとの回答比率は 15.5% (13.8%) から上昇し、同期間に所得が増えると回答も 18.4% (16.4%) と上昇している。

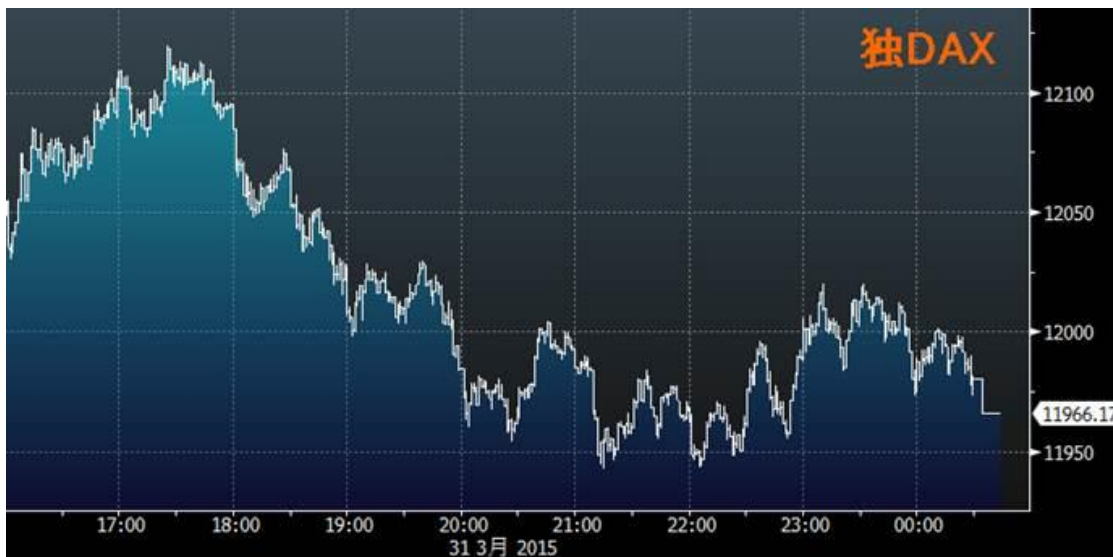
③消費者は経済に関して引き続き楽観的であり、雇用の増加や賃金の力強い伸び、インフレが抑制された環境に支えられ、こうした状況は続くとの見方もある。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6773.04	-118.39
仏 CAC40	5033.64	-49.88
独 DAX	11966.17	-119.84
ストック欧州 600 指数	397.30	-2.54
ユーロファースト 300 指数	1585.09	-11.22
スペイン IBEX35 指数	11521.10	-8.00
イタリア FTSE MIB 指数	23157.12	-103.45
南ア アフリカ全株指数	52181.95	-273.41

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、四半期末でこれまでの利益を一旦確定しようとする動きが広がり、主要株価は序盤から軟調な展開が続いた。



(出所: ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 17865.57 (-110.74)、S&P500 2078.97 (-7.27) ナスダック 4920.47 (-26.97)

《欧州のポイント》

①ユーロ圏 19 カ国の 3 月の消費者物価指数速報値は、前年同月比-0.1%となった。原油安によるエネルギー価格の低下で 4 ヶ月連続のマイナスとなった。ユーロ圏では、デフレ懸念が高まっており、ECB は、今年の消費者物価指数を 0.0%と予想している。

②ドイツ連邦雇用庁が発表した 3 月の失業率は、前月の 6.5%から低下の 6.4%となり、1990 年の東西ドイツ統一以降で最低となった。失業者数は-1 万 5000 人の 279 万 8000 人となった。減少幅は市場予想の 1 万 2000 人を上回った。

③フィンランド統計局が発表したデータによると、フィンランドの2014年の財政赤字は、GDP比3.2%に拡大し、1996年以来初めてEUの基準である3%以下を達成できなかった。政府は、今年の予想を2.6%としている。2013年は2.5%だった。

④2014年の英GDP確定値は、前年比+3.0%と改定値の+2.7%から上方修正され、金融危機前の2006年以来の高水準となり、先進7カ国で最も高い成長率となった。に2008年以降で最長の8四半期連続プラス成長となった。また、前期比も+0.6%と改定値の+0.5%から上方修正され、堅調な個人消費や輸出の堅調伸びが背景となった。

⑤2014年のトルコGDP伸び率は、+2.9%と市場予想の+2.7%を上回る結果となった。ただ、政府目標3.3%を下回ったほか、前年の4.2%からも減速した。2014年第4・四半期のGDP伸び率は前年同期比+2.6%となり、市場予想の+2.0%を上回った。前期比では+0.7%だった。また、2014年第3・四半期の前年比GDP伸び率は、当初発表の1.7%から1.9%に上方修正された。6月の総選挙を控え、中銀に対する利下げ圧力が増す可能性も指摘されている。

⑥ギリシャの改革案をめぐるEU、IMFの実務者協議は、合意なしに終了した。来週も継続される可能性があるというギリシャ政府関係者が語った。別の関係者は、協議の終了は決裂のサインではないが、進展が遅いことを示していると語った。

⑦ECB（欧州中央銀行）は、期間7日の流動性供給入札を実施し、145行に1035億8720万ユーロを供給すると明らかにした。

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、月末のポジション調整の買いが先行したことや、米シカゴ購買部協会指数が市場予想を下回ったことも支援材料となった。ただ、週末に発表される米雇用統計の内容を見極めたいとの様子見ムードも強く、上げ幅は限定的だった。

午前の利回りは、30年債が2.53%（前日2.55%）、10年債が1.93%（1.95%）、7年債が1.72%（1.74%）、5年債が1.38%（1.41%）、3年債が0.89%（0.91%）、2年債が0.56%（0.58%）。

3:20

NY金は、中心限月が前日比2.10ドル安の1オンス=1183.20ドルで取引を終了した。

4:15

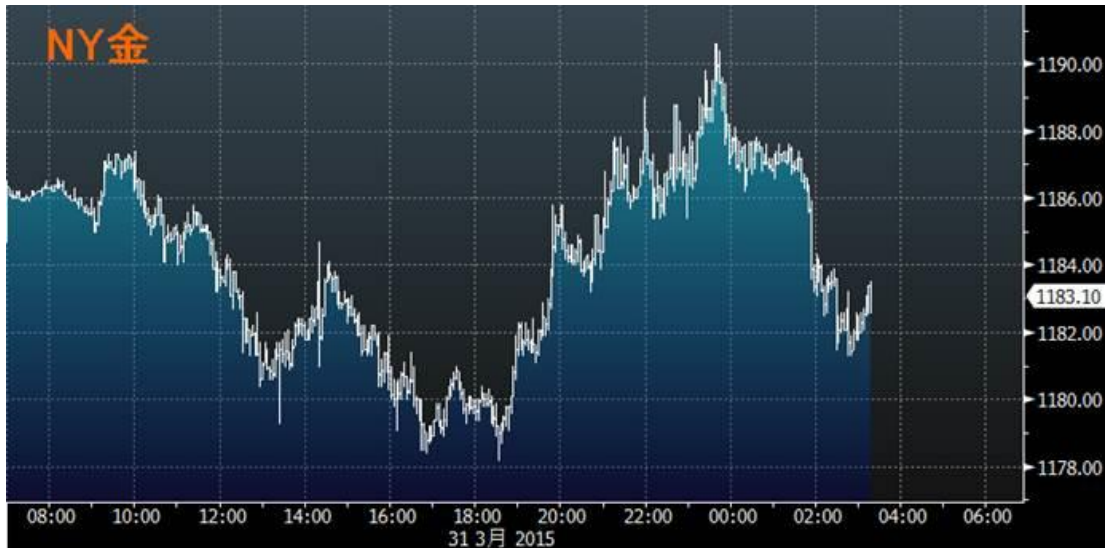
NY原油は、中心限月が前日比1.08ドル安1バレル=47.60ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1183.20	-2.10
NY 原油	47.60	-1.08

(出所: SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

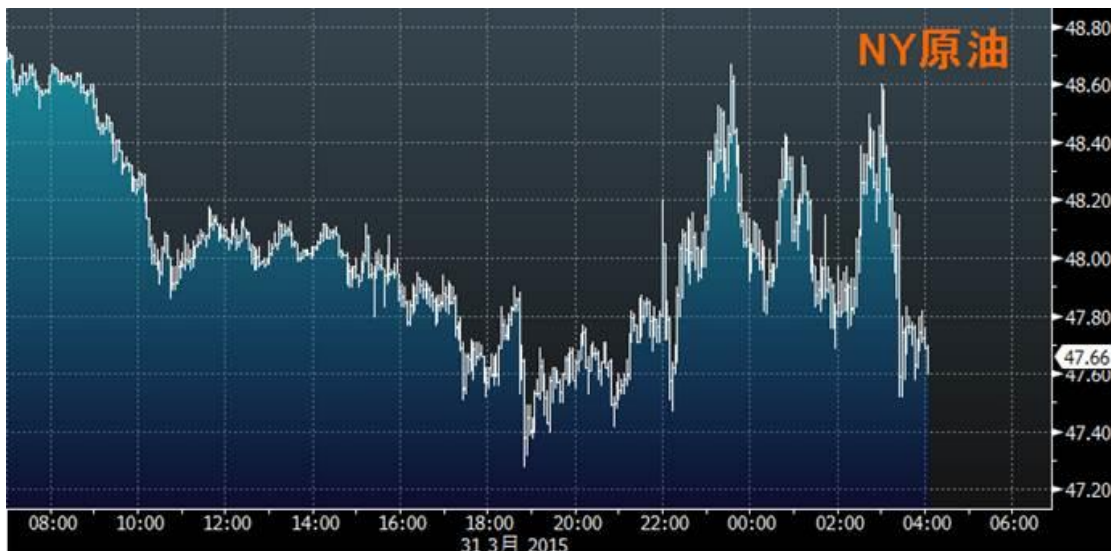
NY 金は、週末の米雇用統計の発表を前に積極的な買いが手控えられことや、ドルがユーロなどに対して上昇したことも影響して、小幅続落となった。



(出所:ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、イラン核問題をめぐる枠組み合意の交渉期限を目前にして協議が合意に至れば対イラン制裁が解除され、イラン産原油の供給が増えるとの警戒感が強まったことから売りが先行した。また、1日に発表される米石油統計で原油在庫の増加が見込まれることも圧迫要因となった。



(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17776.12	-200.19	17965.37	17773.02
S&P500種	2067.89	-18.35	2084.05	2067.04
ナスダック	4900.89	-46.55	4940.87	4899.31

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、前日にダウ平均が大幅上昇したことから、利益確定の売りが先行した。また、欧州市場が軒並み軟調に推移していることも影響して、主要株価は軟調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で203ドル安まで下落する動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	120.04	120.16	119.79
EUR/JPY	128.95	129.14	128.62
GBP/JPY	177.94	178.32	177.12
AUD/JPY	91.39	91.71	91.11
NZD/JPY	89.72	90.00	89.56
EUR/USD	1.0744	1.0776	1.0722
AUD/USD	0.7614	0.7644	0.7595

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤ドル円・クロス円は上値の重い動きとなったものの、その後は円が主要通貨に対して軟調な動きとなり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。ただ、週末の米雇用統計や、イースター休暇を控えて積極的な売買も控えられており、やや上値の重い動きとなった。ユーロは、ギリシャ支援に関する懸念から主要通貨に対して上値の重い動きが続いた。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。